

湊地区水資源問題に係る検討委員会からの中間報告

1 総括

これまで8回開催された湊地区での市民との意見交換会では、近年の下水道施設整備による使用上水量の増大に加え、昨年の東日本大震災による地下水等の水源異常や、簡易水道等の導水管老朽化対策など、水資源に関する多くの意見が寄せられました。

これを受けて市議会では、これらの意見が議会独自の政策形成サイクル上で解決できない地域特有の課題であるとし、議会全体で対応を協議するため、一定の調査・研究等を行い、第三者的立場で課題解決に向けた方向性を議会が示せるよう、湊地区水資源問題に係る検討委員会を設置しました。

湊地区水資源問題に係る検討委員会では、平成24年7月17日に初会合を開き、同月23日及び8月3日の両日で湊地区の水資源に関して市長側で調査・研究・検討した経過に係る資料の提供とその説明を受け、8月17日に湊地区における先行事例及び水源等の現地調査を実施しました。また10月9日には、福島大学の川越清樹 准教授から、実態研究セミナーで今後の展望を含めてご指導いただき、さらに同月18日には、湊地区における水資源の現状をテーマに、湊地区区長会との懇談会の開催を予定しています。

今後は、地元の意向等を踏まえ、さらに学識経験者の識見を活用するなど、さまざまな手法を活用しながら、委員間討議を基軸に今後とも検討を進めていきます。

2 経過及び予定

年	月 日	内 容
平成 24 年	7月17日	□自主研究（正副委員長の互選、委員席の決定、今後の進め方）
	7月23日	□自主研究（委員及び委員席の変更、湊地区の水資源に係る検討経過や実態等の説明、今後の進め方）
	8月3日	□自主研究（湊地区の水資源に係る検討経過や実態等の追加説明、市長側の検討経過等の説明を受けての委員間討議、今後の進め方）
	8月17日	□現地調査（笹山集落と経沢集落での飲料水供給施設整備の先行事例、中田集落2カ所と崎川集落2カ所での水源・給水等の現況）
	10月9日	□実態研究セミナー（福島大学共生システム理工学類・川越清樹准教授＝湊地区における水資源の現状と今後の展望）
	10月18日	□湊地区区長会との懇談会（湊地区における水資源の現状）
	11月2日 （予定）	□自主研究（現地調査と実態研究セミナー、懇談会を受けての委員間討議、今後の進め方）